

町民の関心事 ■■■■■■

統合病院建設費 町負担金はゼロ

12月の議会で共立病院統合建設の是非を問う住民投票条例が提案されたが、賛成20、反対1で否決された。そもそも、署名活動の内容を見てみると、毎年3億円以上の赤字が予想され、その分が将来町民への増税となつてはね返ってくる恐れがあると言うような、実際では考えられない金額での不安を煽った署名活動であつたような気がします。

現在の病院総額65億円は建築費の入札が終わらないと確定できないが、58億円前後になると考えられます。12億円程を佐賀県西部医療圏指定病院ということで国から助成され、残りの建設費45%が有田町負担となり、金利を含めた有田町負担は9億円程になる。15.8億円の内部留保金を蓄えているため、残りの起債分4.3億円と病院開院時の運転資金を3億円程と考えても、町の持ち出し金はほとんどいらない（ゼロ）となるのです。

運営は今後の病院運営委員会などの内容を精査する必要がありますが、現病院長の意気込みと実績からして医師の確保と経営面においても大丈夫であると考えられます。



上内野のヒーロー 吉永君の甲子園出場壮行会 2009年8月

「大有田焼振興協同組合」への町助成金の説明

解散に関しては1950万円の公金支出を9月議会で承認した。この件に関しては産地振興特別委員会で2年に渡り会議を重ね、助成すべきとの結論で町長に提案したものです。

当初4千万円の助成願いでしたが、職員の退職金や補償分なども含まれていたためにその分のカット・4組合の統合についての解答・組合員からの不足分の徴収を義務化した結果として、不足分の1950万円を助成する事になりました。



初めてのホームステイ マレーシアのビン君とフォニーさん 2009年12月

そもそも旧西有田町では地域限定金から、地区の公民館・運動場改修や結いの里事業など10億円程を支出しており、長年お世話になった旧有田の窯業関係にもお金を使うべきであり、観光協会の設立や組合存続のためには旧西有田の基金を出してよいという意見も出ていた経緯もありました。

一組合に提出補填すべきではないことも承知していますが、有田焼の顔とも言うべき「大有田焼振興協同組合」の倒産は疲弊している窯業界に関してダメージが大きすぎると判断したための措置であったことを理解していただきたい。

松尾文則のプロフィール

昭和36年4月 ●西松浦郡旧西有田町上内野生まれ

昭和59年3月 ●佐賀大学農学部卒業

平成15年8月 ●旧西有田町議会議員当選

平成18年4月 ●有田町議会議員当選

現在の役職

- 1.有田町議会 議会広報副委員長・総務委員
- 2.(社)佐賀県産業廃棄物協会副会長
- 3.伊万里・有田 法人会青年部会長
- 4.西松浦郡軟式野球協会副会長
- 5.西有田ライオンズクラブYCE委員

松尾文則のホームページ

平成15年3月に開設以来、53,000件のアクセスを頂いています。ヤフーでは松尾文則と入力すれば、簡単にアクセスできます。

議員活動はもちろんですが、西有田中学校野球部・桜ヶ丘少年野球クラブの試合結果など身近な情報を掲載しています。ご覧下さい。

<http://www2.saganet.ne.jp/fuminori/>

